(CIOO億宣言

万世閣ホテルズ



洞爺湖万世閣ホテルレイクサイドテラス

〇本社所在地:北海道虻田郡洞爺湖町

○事業概要:北海道において3館の温泉ホ

テルを展開

○常時使用する従業員:350名

(2025年7月)

○現在の売上高:62.0億円

(2024年7月期)

○法人番号: 2010001145766

OWeb: https://www.manseikaku-hotels.co.jp

株式会社萬世閣(宿泊業)

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長 濱野 清正

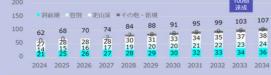
北海道に愛され、北海道の魅力を世界に発信できる 旅館ホテルであり続ける

株式会社萬世閣は、1941年に創業し北海道の洞爺湖・定山渓・登別でホテル運営を行っております。 政府が掲げる「2030年までに、訪日外国人旅行者数6,000万人、消費額15兆円」という目標達成に貢献すべく、地域と連携し北海道の魅力を北海道へ訪れる皆様へお届けする会社です。「Be where you always want to be!~私自身がずっと居たい場所に~」を合言葉に、これからも北海道民が誇りに思う、北海道のための温泉宿であり続けながら、ビジョン達成を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年の売上高100億円達成に向け、年率4%程度の成長を目指す。 200



課題

- ・進化した万世閣ブランドの認知徹底と新たな顧客層の獲得
- ・多様化するニーズに対応した商品ラインナップ
- ・人口減少による働き手の不足
- ・従業員の処遇改善

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・既存施設の客室及びレストランの高付加価値化による単価 アップを図る
- ⇒1人あたりの宿泊単価はコロナ禍前2019年11,376円 →2024年13,781円に増加した実績あり。更なる高付加 価値化を実施する
- ・万世閣ブランドの再構築と認知の徹底
- ・創業85年で培ったホテル運営ノウハウを活かした、新ホテルの開業及びM&Aの検討

実施体制

- ・本部経営陣および現場支配人などによるマーケティング 会議により、マクロ・ミクロ・トレンドの変化をいち早く 察知し時流に合ったホテル運営を行う
- ・ブランディングチームを組成し、新たな万世閣ブランドを 発信する
- ・経営力及びガバナンス強化を目的とした組織体制を構築する

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

(GIOO億宣言

株式会社萬世閣(宿泊業)

売上高100億円実現に向けたビジョンと具体的施策

企業理念

株式会社萬世閣の存在意義

ビジョン

目指すべき企業成長の方向性

スローガン

株式会社萬世閣の合言葉

行動指針 社員の行動原則

北海道に愛され、北海道の魅力を 世界に発信できる旅館ホテルであり続ける

~観光を世界に誇れる日本の基幹産業に~

- ▶ 北海道・日本の観光産業発展に尽力し、地域経済・日本経済に貢献する
- ▶ 地域の教育・福利厚生・健康増進に貢献する

Be where you always want to be!

▶ 私自身がずっと居たい場所に

5つのコアバリュー

品位:Integrity 情熱:Passion 結束:Solidarity

規律:Discipline 尊重:Respect

改修前 登別 和室

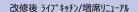


改修後 温泉展望風呂付和洋室



改修前 定山渓レストラン







<株式会社萬世閣の企業理念・ビジョン>

- ・弊社は、1941年に北海道洞爺湖で創業し、今年85周年を迎えました。これまでの85年間には、様々な苦楽がありましたが、北海道で生活する多くの方々の支えがあり、現在の万世閣ホテルズが存在しています。
- ・全国に先駆けて「人口減少・少子高齢化」に伴う 様々な課題に直面する「課題先進地域」である 北海道への恩返しに加え、地域とともに今後の持続 的な成長を目指すことで、観光業が日本の基幹産業 となるための先進的な取組を行って参ります。

〈売上高100億円にむけた施策〉

・弊社では、コロナ禍で宿泊者が減少する中でも、 コロナ禍後の社会構造の変化を見据え、成長投資 を積極的に行いました。

結果として、<u>投資を行った客室の1人当たりの宿</u> 泊単価は2019年10,586円⇒2024年19,220円 大幅に増加しました。

同様、もしくは更なる高付加価値化が可能な客室数は約100部屋以上あることから、これらの客室への成長投資を図る計画です。

・弊社が所有する従業員寮等の付帯施設の中には、老 朽化により活用が困難な施設が存在します。これら の施設について収益化が見込める施設への転換を図 り、売上増加を見込んでおります。